

## 第2学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第8号 令和2年6月19日(金)

### 『知る・わかる・できる』

私の生活は、家と学校の往復ばかりだ。ステイホームと言われなくても毎週末、ステイホームだ。4月4日にガソリンを入れて以降、出張もなかったためか、まだ4分の1は残っている。そんなお家時間、一人していると何の音もなく寂しいので、ずっとテレビを付けている（ずっと見ているわけではない）。昔と比べるとNHKの番組がおもしろい。中でも毎週楽しみにしている番組の一つが「ブラタモリ」だ。土曜の夜7:30までに家のすべてのことを済ませ、食事をしながら、お酒を飲みながら楽しんで見る。最近は再放送ばかりだが、何回見てもいい。

4月18日(土)のブラタモリは奈良県明日香村。お題は「なぜ飛鳥は国の礎になったのか」。乙巳の変が起こった場所からスタートし、石舞台古墳へ。その後、日本最古の仏像である飛鳥大仏があり、日本で初めて礎石を用いた建築物である飛鳥寺へ。そして、飛鳥の都を見渡す山へ。小さな盆地である入り口に寺を置くことで、天皇の住む宮殿を守っていた位置関係を知る。後半は斉明天皇の石と水を利用した国づくりの施策をたどる。飛鳥を一望できる場所でのエンディングで、タモリさんが言った言葉がすごい。

「狭いものですものね。この中で色々なものができた。現地に来てみないと実感できないですね。

地域を回ってみて、知ることとわかることは違うと思う。これだけ丹念にみるとわかるね。

田んぼだけかと思ったけれど、蝦夷も馬子もここ歩いたんだ。すごいよね。」

毎回、タモリさんの知識量の豊富さに驚かされる。さらには、専門家からの質問に対して、持っている知識と実際に見たものから考察し、答えを言い当てる。専門家も驚くほどである。そんなタモリさんの「知ることとわかることは違う」という言葉には重みがある。数多くの本や情報から「知っていること」が、実際に見て、考えていくことで「わかる」に変わっていくことのおもしろさから出た素直な言葉ではないかと思う。

2年生で初めてのテストとなる期末テストまであと10日。中間テストがなかったため、範囲が広い科目もあるだろう。また1年の頃より科目数が増え、より計画性が問われるテストだ。授業で学んだ「知っている」ことを、家での学習で「わかる」に変え、更に深めていくことで「できる」に深化させていかないといけない。

これからの10日間。「知っている」⇒「わかる」⇒「できる」の勉強をすることで、全員が良い結果を出してくれることを期待している。

### 【週行事予定】 6/19(金)～7/6(月) ※学校行事は2年生関係分

月	日	曜	行事予定	課外	備考
6	19	金	普通授業 第1回漢字検定	○	7:25 登校
6	20	土	第353回数学検定(9:00 集合)		
6	21	日			
6	22	月	普通授業	○	7:25 登校
6	23	火	普通授業	○	7:25 登校
6	24	水	普通授業	○	7:25 登校
6	25	木	普通授業 ⑦⑧人権教育I・セルフチェック(80分)	○	7:25 登校
6	26	金	普通授業	なし	8:15 登校
6	27	土			
6	28	日			
6	29	火	期末考査(～7/2)	なし	8:15 登校
6	30	火	期末考査	なし	8:15 登校
7	1	水	期末考査	なし	8:15 登校
7	2	木	期末考査	なし	8:15 登校
7	3	金	三者面談・家庭訪問期間(7/3-17)	○	7:25 登校
7	4	土	学校参観日(月曜校時) ①②授業参観 ③学級懇談会 ④学年説明会	○	7:25 登校
7	5	日			
7	6	月	代休(7/4分) 進研記述模試(全)	○	7:25 登校